

まちという名の家族

【問い合わせ】
子育て支援センター「スキップ」 ☎ 72-1280

子どもたちが茶道を体験～児童センターでお茶教室～



茶道の文化を体験してもらおうと2月19日、児童センターでお茶教室が開かれ、約80人の子どもたちが基本的な作法を学びました。講師に「MOA インターナショナル栗山(伊達桃代会長)」の会員を迎えたほか、栗山町民生委員・児童委員の皆さんもサポートに加わり、子どもたちはグループに分かれ、お茶を点てて運んだり、作法を学びました。子どもたちは慣れない動きながらも、姿勢を正しながら見事な「お点前」を披露。参加した子どもたちは「お茶を点てるのが面白かった」「正座が大変だったけど楽しかった」などと笑顔で話していました。



栗山小学校3年
とびたにともき
飛谷 友稀さん

お茶教室に参加した方にお話をお聞きしました！

次も絶対参加したいです

お茶を点てて運ぶとき、おもてなしの心を忘れず丁寧にするように心掛けました。お茶を飲むときは「お茶碗を左手にのせて右手を添える」「正面から時計回りに2度回してお茶碗の絵柄を避けて飲む」など作法は難しかったけど楽しかったです。お菓子が甘かったので、少し苦いお茶も飲みやすく美味しかったです。昨年も参加しましたが、このような機会はなかなかないのでまた参加したいです。



MOA インターナショナル栗山
伊達 光男さん、桃代さん

Interview

茶道を通して子どもたちに日本文化を伝えたい

この活動は30年近く行っていますが、回数を重ねるごとに作法が自然と身につくように感じています。子どもたちが興味を持って、礼儀正しくしている姿が立派でした。茶道は五感を養うことができ、成長にも良い影響を与えたいと思います。これからも茶道を体験することで、日本文化に触れる機会を作ってほしいです。

元気が一番

保健のお知らせ 【問い合わせ】 住民保健課健康推進グループ ☎ 73-2256



3月1日から3月8日は「女性の健康週間」です

厚生労働省では、毎年3月1日から3月8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開しています。女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごすため、社会全体が一体となってさまざまな取り組みなどの普及啓発を行っています。

婦人科検診を受けましょう

●女性特有の病気の早期発見に

婦人科検診は、女性特有の器官に現れる病気の危険因子を早期発見し、適切な治療を行うために必要な検査であり、乳がん検診、子宮頸がん検診、乳腺エコー検査などがあります。

●定期的に受診を

女性は年齢や月経の状態、妊娠・出産歴により、病気にかかるリスクが大きく変化します。自覚症状がなくても発症する病気もあるため、婦人科検診を定期的に受診することが大切です。

※町では、35歳以上の方の乳がん検診、20歳以上の方の子宮頸がん検診の費用を助成しています。



昨年4月号折込「保健サービスガイド」に詳しく掲載しています。

HPV ワクチンの予防接種を済ませましょう

●HPV ワクチンとは？

子宮頸がんを予防するワクチンです。子宮頸がんはHPV（ヒトパピローマウイルス）への感染が原因で発症します。

●公費での接種期間が延長

接種の機会を逃した方に対し定期接種の対象年齢を超えて公費で接種を行う「キャッチアップ接種」の期間が、令和8年3月まで延長されることになりました。

●対象者には案内を送付

HPV ワクチンは、平成25年から令和4年まで積極的な接種勧奨が控えられてきました。この期間に接種していない方など、対象となる方には個別に案内を送付しています。3回の接種が必要ですので、希望される方はお早めにご検討ください。

〈対象者〉

令和4年4月1日～令和7年3月31日までに1回以上接種し、3回の接種を終えていない女性

| 区分 | 対象 |
|------------------|---------------------------|
| キャッチアップ接種対象者 | 平成9年4月2日～平成20年4月1日生まれの女性 |
| 定期接種対象者(高校1年生相当) | 平成20年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性 |

※詳しくは厚生労働省ホームページをご確認ください→

